

予想平均気温による構造体強度補正值 ($_{28}S_{91}$)

ミツワ生コン
有限会社 みつわ
2020年4月1日

セメントの種類	普通ポルトランドセメント	
適用期間	3/24~10/28 ¹⁾	10/29~3/23 ^{2) 3)}
コンクリート打ち込みから28日までの期間の予想平均気温 θ の範囲 (°C)	$8 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 8$
構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm ²)	3.0	6.0

セメントの種類	早強ポルトランドセメント	
適用期間	3/10~11/14 ¹⁾	11/15~3/9 ^{2) 3)}
コンクリート打ち込みから28日までの期間の予想平均気温 θ の範囲 (°C)	$5 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 5$
構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm ²)	3.0	6.0

注 山形地点に於いての平均気温[気象庁ホームページ、過去の気象データ(1981~2010)]、
JASS5「構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値」より作成しています。
なお、補正值の決定はお客様の判断で行っていただく事となります。

- 1) 一日の予想平均気温が25°C以上の場合、暑中コンクリートの適用となり補正值は6N/mm²となります。
(期間 7/28~8/15)
- 2) 予想平均気温が0°C以下の期間、養生計画により予想平均気温に替えて養生温度を用いることができます。
(期間 12/27~1/28)
- 3) 予想平均気温が4°C以下、また、91日の積算温度が840° DD以下の場合、寒中コンクリートの適用となります。
(期間 12/1~3/20 補正值の上限9N/mm²)

承認	作成
	